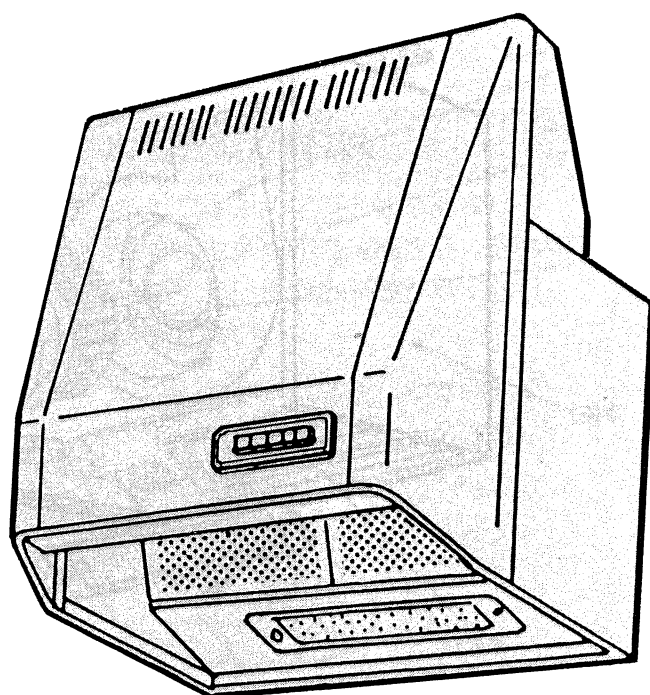


TAKARA RANGE HOOD FAN

タカラレンジフードファン

取扱説明書

VCN-60・75・90 VCH-60・75・90 (R)



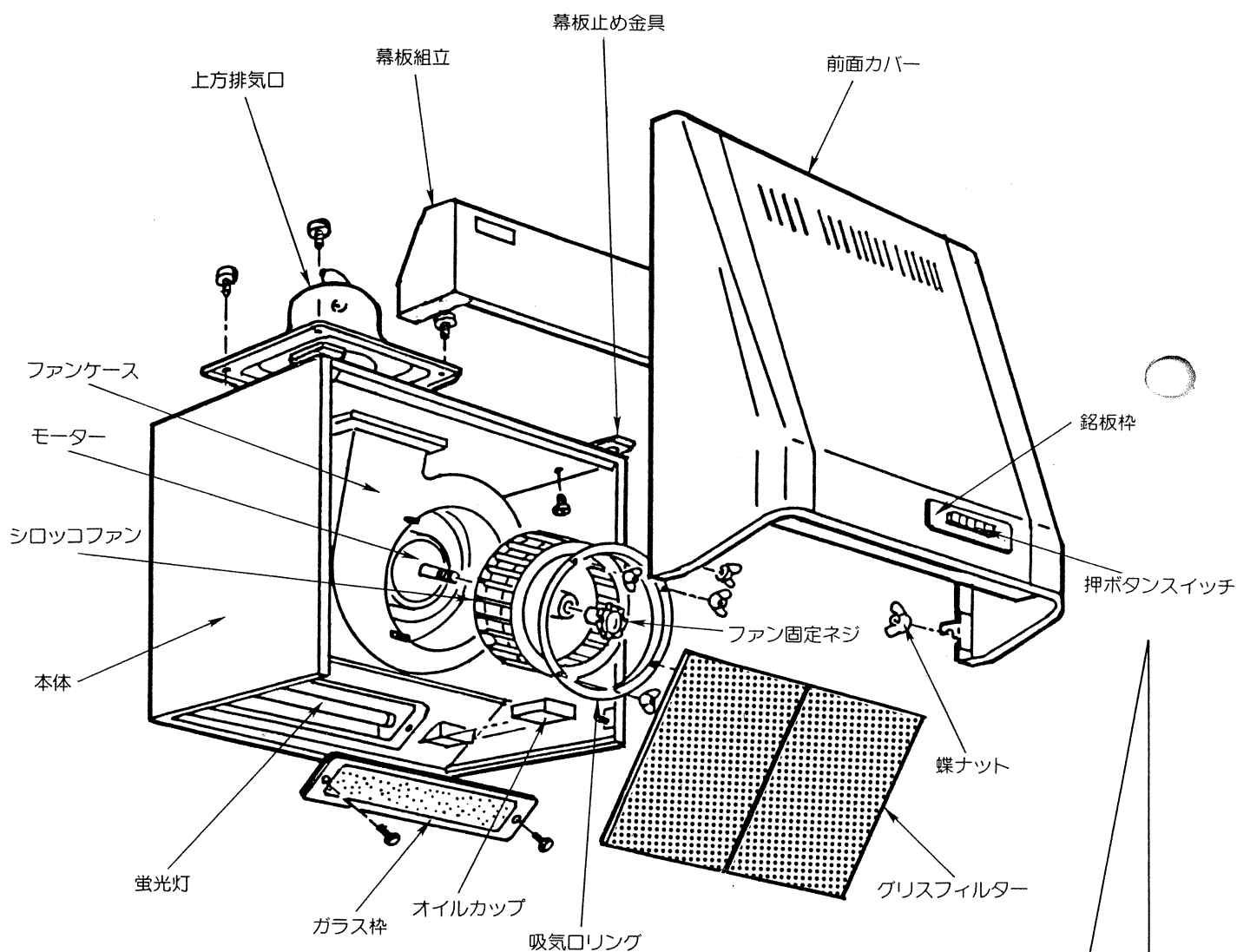
— も く じ —

	ページ
各部の名称	1
必ずお守りください	2
使用方法	3
お手入れのしかた	4
仕様	6
「故障かな？」と思ったら	7
アフターサービス	7

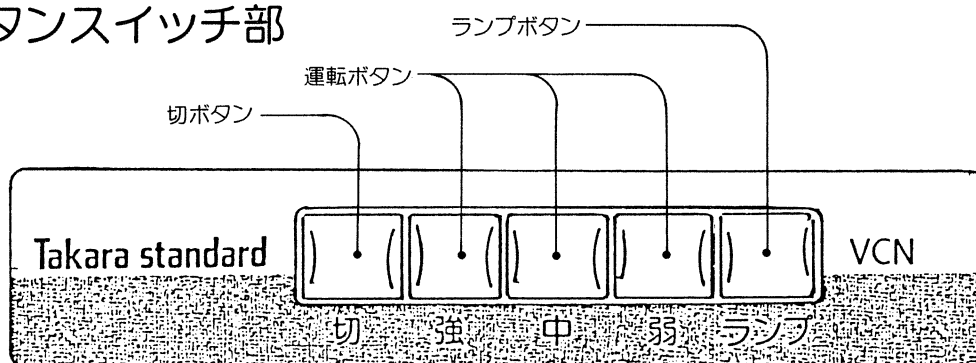
このたびはタカラレンジフードファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。又、お読みになった後は
いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

タカラスタンダード株式会社

1 各部の名称

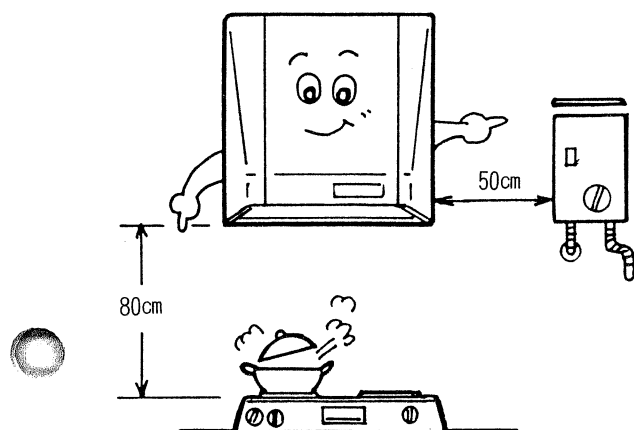


押ボタンスイッチ部

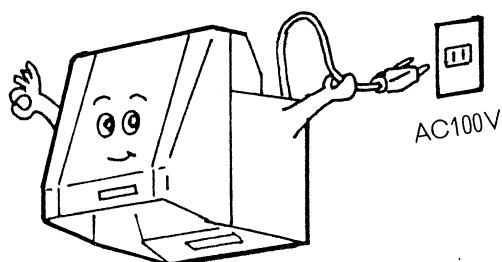


2 必ずお守りください

◎下図の寸法が守られているか確認してください。周囲温度が40℃以上では製品故障の原因になります。



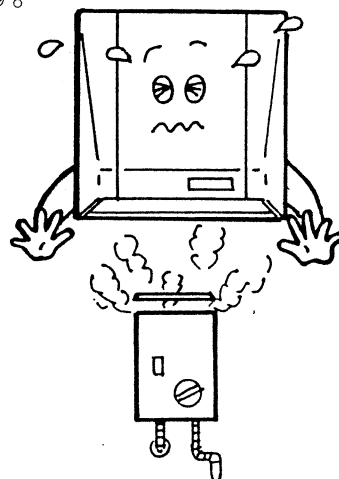
◎電源は单相100Vをご使用ください。200V電源ではモーター焼損などの故障となります。



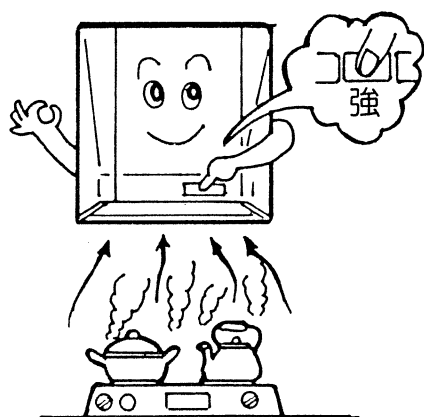
◎各部品の取付は確実に取り付けてください。落下、振動、異常音発生の原因となります。



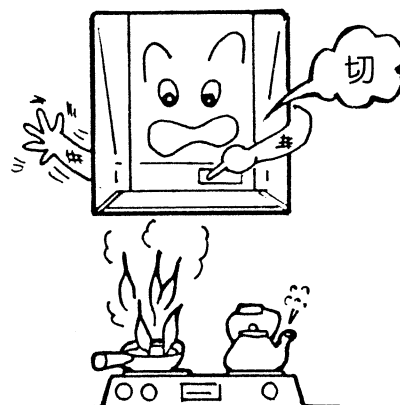
◎ガス湯沸かしの真上にはとりつけないでください。取付けられているとモーター焼損、排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります。



◎ガスレンジ、ガス湯沸器使用中は必ずレンジフードファンを運転してください。運転しませんでしたと本体内の温度が高くなり故障の原因となります。



◎誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。運転していると火の勢いがつよくなります。



3 使用方法

1. 運転ボタンを押します。(強・中・弱)

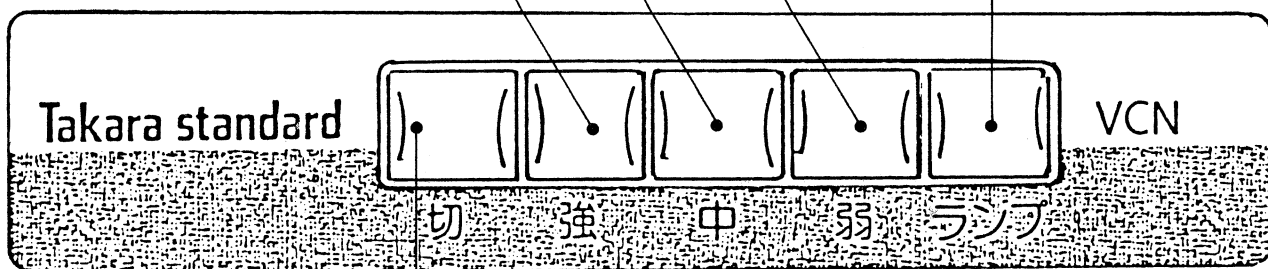
調理中に出る熱やガスコンロの排ガスを屋外に排出します。

- 強ボタン 油煙の多いとき、早く換気したいときに押してください。
- 中ボタン 油煙の少ないときに押してください。
- 弱ボタン 調理後の換気をしたいときに押してください。

2. ランプボタンを押します。

本体下面の照明灯が点灯し、調理面を照らします。
照明灯を消したい時は、切ボタンを押してください。

切ボタンを押すと運転ボタンも同時に切れますので
運転を継続したい場合は、再度運転ボタンを押してください。



3. 切ボタンを押します。

レンジフードファンの運転を停止します。

切ボタンはファンの運転中に押しますと運転を停止します。

照明灯点灯中は照明灯も同時に消えます。

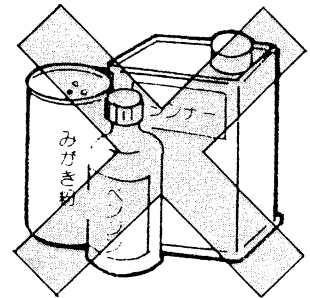
照明灯をのみ使用したい場合は再度ランプボタンを押してください。

4 お手入れのしかた

いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。

■次の点にご注意ください。

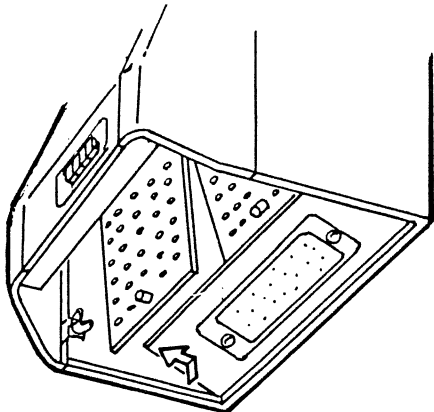
- ① 本体の切ボタンを押し必ず電源プラグを抜いてください。
- ② モーター、スイッチには、水をかけないでください。
- ③ 塗装の変質、変色、はがれ防止のため右のものは使わないでください。
- ④ 掃除の時は、金属の端面や角で怪我をしないよう必ず厚手の手袋を着用してください。
- ⑤ お手入れには中性洗剤をお使いください。



- ◎ フィルターに油、ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約2カ月に1度を目安として清掃してください。

フィルターをはずすには

フィルターはつまみを持って押し上げるようにして手前にひけば外すことができます。



フィルターの汚れは

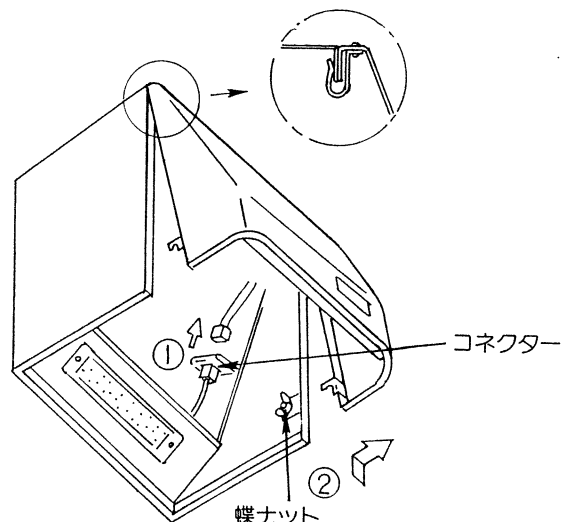
フィルターはつまみのネジをゆるめると上下に分割できます。中性洗剤を溶したぬるま湯に浸しておいてからブラシ等で汚れを落としてください。

フィルターは変形しやすいものですから取扱いには十分注意してください。



前面カバーをはずすには

- ① 本体右側面のコネクターを抜いてください。
- ② 前面カバーと本体とを止めている蝶ナットをゆるめ前面カバーをすこし持ち上げるように外してください。

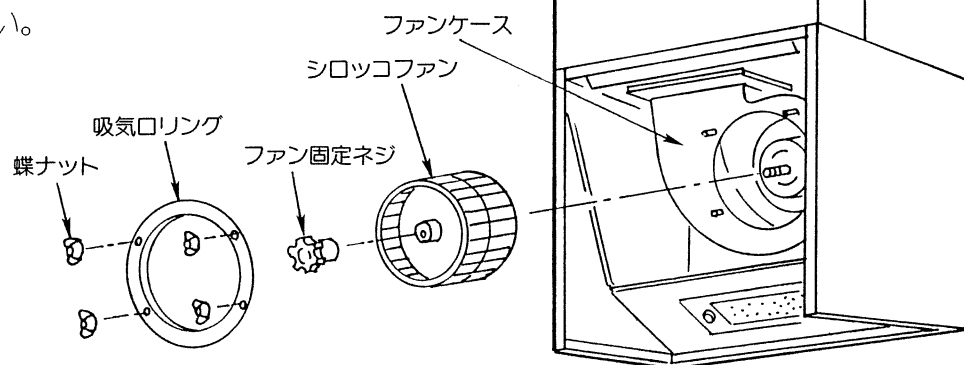


前面カバーの汚れは

中性洗剤を染み込ませた布で拭きとり、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふきとってください。
スイッチ部は絶対に水をかけないでください。

シロッコファンを外すには

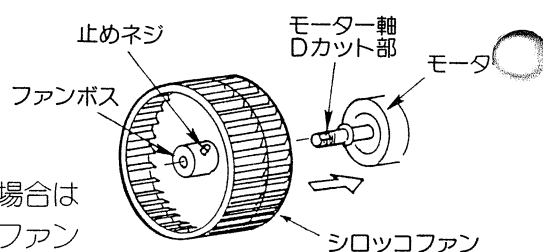
- ① 吸気口リングの蝶ナットを外してください。



- ② ファン固定ネジを「ゆるむ」の方向へ回してください。

- ③ シロッコファンを手前に引き抜いてください。

※シロッコファンを取付ける場合は
モーター軸のDカット部にファン
ボスの止めネジがくるようにして、
はめてください。



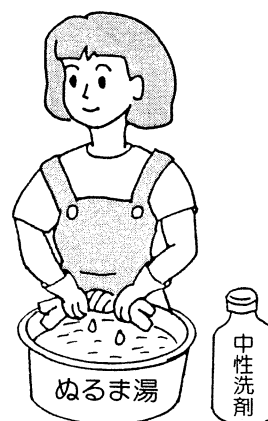
シロッコファンの汚れは

- ① 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中で
タワシなどで、汚れを洗い流してく
ださい。
- ② 水などがなくなるまで拭き取り乾燥
させてください。



フード本体の汚れは

- ◎ 本体の清掃は中性洗剤を浸した布で
汚れを拭き取り洗剤が残らないよう
乾いた布でよく拭き取ってください。

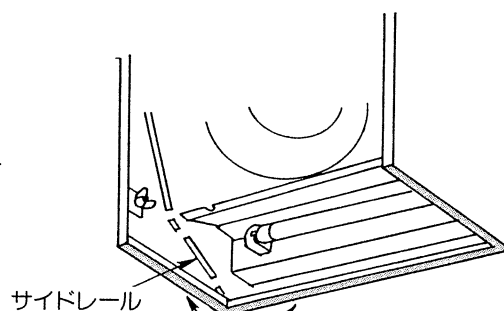
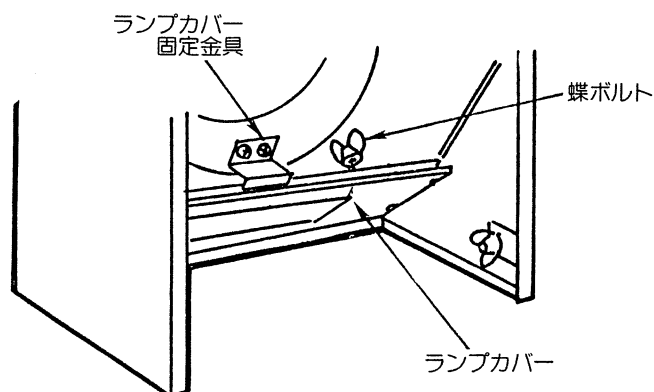


オイルカップに溜まった油は

- ◎ オイルカップは引き出し式になっています。オイルカップを引出して紙などで吸取らせて
捨ててください。
- 排水口には流さないようにしてください。

油だまりの清掃

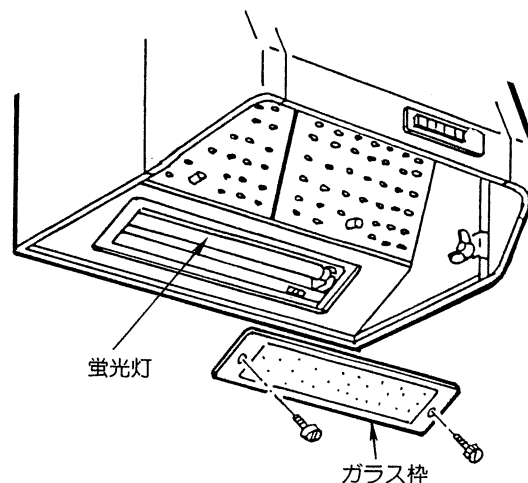
- ◎ 上部2カ所の蝶ボルトをゆるめランプカバー固定金具を外しランプカバーをサイドレールに沿って引出してください。



この部分の油も台所用洗剤を浸した布で拭き取ってください。
溜まった油が滴下してくることがあります。

蛍光灯の取替えは

- ① 2本のネジをゆるめ
 - ② ガラス枠をはずしてください。
 - ③ 蛍光灯を90度回してはずしてください。
- (蛍光灯は市販のFL-15をご使用ください。)
(グロー球はFG-1)



お手入れ後の組立と点検

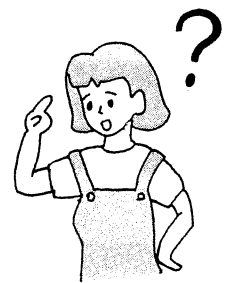
- ◎ お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で組立ててください。
◎ 各部品は充分に乾かしてから本体に取付けてください。

5仕様

機種名	電 圧 (V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/H)		騒音(dB)		重 量 (Kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VCN	100	強	100	105	575	550	44	42	60間口→18
		中	66	64	320	290	32	30	75間口→20
		弱	51	49	195	165	27	27	90間口→22
VCH	100	強	105	113	595	565	45	43	60間口→18
		中	70	70	350	330	33	31	75間口→20
		弱	56	54	220	195	27	27	90間口→22

静圧0mmH₂O時の値です

6 故障かな？と思ったら



修理サービスをお申し付けになる前に、次の点をお調べください。

症 状	原 因
スイッチを入りにしてもファンが回転しない。	停電ではありませんか。 ご家庭のブレーカやヒューズが切れていませんか。
運転中に異常音や振動がする。	本体に前面パネル、フィルター、ファンが確実に取付けられていますか。
ランプを入りにしても点灯しない。	蛍光灯、グロー球が切れていませんか。
換気風量が少ない。	フィルターが汚れていませんか。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは電源スイッチを切り電源プラグを抜き販売店にご連絡ください。

7 アフターサービス

タカラレンジフードファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならないときは最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。（別紙添付）
アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製 品 名 レンジフードファン
- (2) 型 式 VCN-60・75・90 VCH-60・75・90
- (3) 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- (4) ご住所、ご氏名、電話番号、道順

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。

この期間は通産省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持するためのものです。

タカラスタンダード株式会社

本 社 〒536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL (06) 962-1531

必ずお守りください

- ご使用前に安全上のご注意をお読みの上、別途取扱説明書に従って正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示と図記号の意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容。	 必ずしてほしい行為を表わします。
		 電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。	 禁止を表わします。
		 分解しないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

 警告

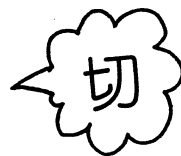
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理、改造は行わないでください。



分解禁止

発火したり、異常動作をしてけがをすることがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってから行ってください。またぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



感電やけがをすることがあります。

電気部品は水につけたり、水をかけたりしないでください。

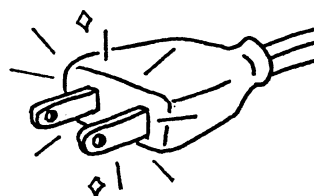


水漏禁止



ショート感電の恐れがあります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふいてください。



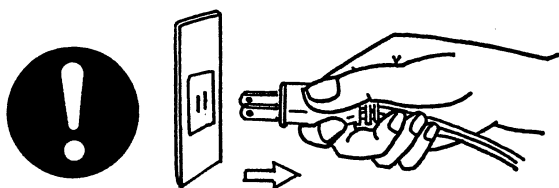
火災の原因になります。

安全上のご注意

つづき

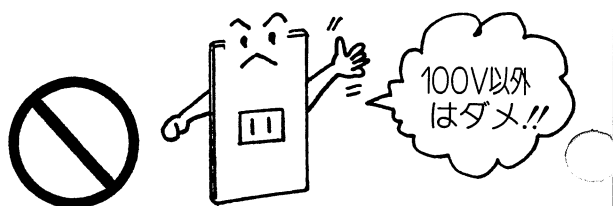
⚠ 注 意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。



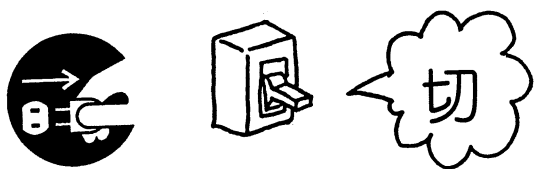
感電やショートして発火することがあります。

交流100V以外では使用しないでください。



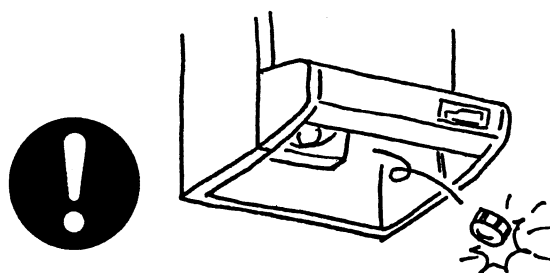
火災、感電の原因となります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切ってください。



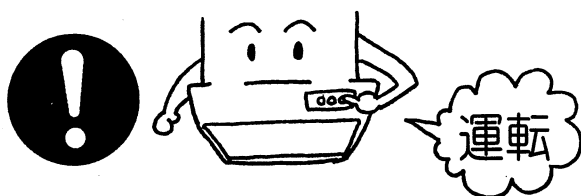
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

羽根や部品の取付けは確実に行ってください。



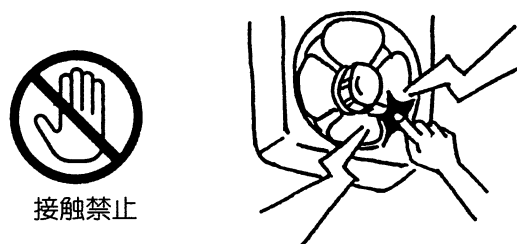
落下によりけがをする恐れがあります。

ガスレンジ、ガス湯沸器使用中は必ずレンジフードファンを運転してください。



運転しないと本体内の温度が高くなり故障の原因となります。

運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないでください。



けがをする恐れがあります。